



稲沢市

431億円

新年度予算



■愛知県議会 2月定例会閉会へ



愛知啓成高校の卒業式



稲沢北小学校の卒業式

3月24日閉会の愛知県議会2月定例会は知事提出の新年度の予算関係、酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取り立て等の規制等に関する条例(ぼったくり防止条例)などの条例関係、元稲沢中学校長広沢氏の県教育委員会委員に選任の人事案件など全ての議案を可決・同意の予定です。

意見書は、通学路の安全確保について、都市の地下空間利用に対するリスク管理の強化について(民進)、高齢者運転による交通

事故防止対策の推進について(自民)、水素ステーションの整備促進につて(公明)などが採択の予定です。

●総務県民委員会質問(鈴木純抜粋)

【防災局関係】…昨年11月の熊本地震調査を踏まえて

現在、マグニチュード8~9クラスの30年以内の発生確率は70%、今年1月公表の最新評価では30年は変わらないものの、10年以内の発生確率が20~30%に、50年以内の発生確率が90%程度もしくはそれ以上に引き上げられました。東海地域の国による活断層の地域評価の見直しは未定。災害対策基本法による市町村の指定避難所は2,403か所、90万9千人を確保しており想定79万9千人を上回っていますが、南海トラフの巨大地震に対しては不確定要素が多く想定は出来ていません。

【選挙管理委員会関係】…昨年8月の京都府選管調査を踏まえて

昨年選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて初めての参議院選挙における10代の投票率は東京57.84%、神奈川54.70%、愛知は全国3位の53.77%(県全体の投票率は55.41%で前回より2.76ポイントUP)。総務省は不在者投票用紙のオンライン請求など省令を改正、住民票移動の必要性や不在者投票制度の周知・啓発を市町村等に依頼したとの事です。新年度は市町村の選挙も視野に高校生の立会人の起用など若年層への啓発に重点を置き取組みます。

■稲沢市平成29年度予算の

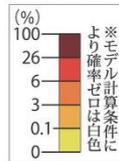
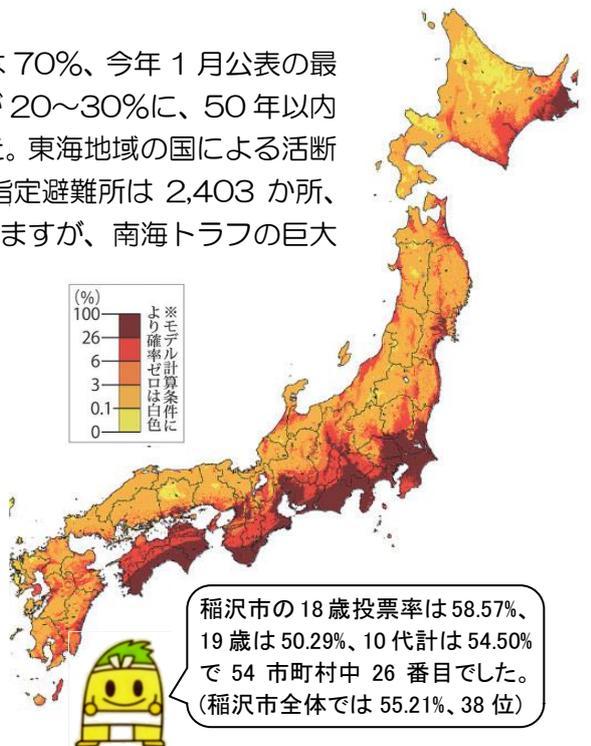


新年度一般会計は431億5千万円(小学校校舎改築完了等により対前年度25億5千万円、4.7%減)、国民健康保険などの8特別会計合計283億余円、病院事業などの3企業会計合計180億余円、総額は対前年度2.4%、22億1千万円の減となり895億余円です。

一般会計の歳入は市税210.8億円(市民税約90億円、固定資産税約100億円、たばこ税・都市計画税各約9億円等)、地方交付税32.8億円、国庫支出金51.2億円、県支出金28.7億円、市債23億円等ですが、財政調整基金等からの基金繰入(取崩)は対前年度10億円増の23.5億円に上ります。歳出は義務的経費216.5億円(構成比50.2%)、投資的経費43.7億円(10.1%)等。地方債残高見込額は422億円(市民1人当たり約31万円)です。

【平成29年度当初予算規模】伸率(%)		
一般会計	2兆5,209億余円	99.8
特別会計	7,661億余円	101.9
企業会計	1,975億余円	118.6
合計	3兆4,846億余円	101.2

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率



稲沢市の18歳投票率は58.57%、19歳は50.29%、10代計は54.50%で54市町村中26番目でした。(稲沢市全体では55.21%、38位)

【平成29年度当初予算規模】伸率(%)		
一般会計	431億5千万円	95.3
特別会計	283億7千万円	101.2
企業会計	180億7千万円	97.8
合計	895億9千万円	97.6

STEP 21 県政 REPORT



■稲沢市平成 29 年度新規事業等の



● 証明書等のコンビニ交付事業…約 0.5 億円(新規 福祉保健部)

住民票の写しや印鑑登録証明書等をコンビニで交付(午前 6 時半から午後 11 時まで、来年 1 月稼働予定)し市民の利便性の向上等を図る

● 第 2 子の授業料・保育料無料化…約 0.01 億円

(新規 福祉保健部) 第 1 子の基準を中学 3 年生までとした第 2 子の児童(所得制限あり)の幼稚園授業料・保育料を無料化(県は第 3 子以降の 3 歳未満児の保育料無料化等の市町村へ補助)

● 下津保育園増室ほか…約 0.16 億円ほか(新規 福祉保健部)

2 階図書コーナーを保育室に改修し 30 年度から 2 歳児受入 20 人増、その他に下津第 2 児童クラブ(0.12 億円)、旧長野保育園に子育て支援センターと稲東小校区の放課後児童クラブ(0.09 億円)を開設

● 消費生活センターの開設…約 0.02 億円(拡充 経済環境部)

4 月から稲沢市消費生活センターを開設し週 2 回から 5 回に相談回数を増やし体制の充実を図るとともに記念講演会(5 月予定)を開催

● イチョウ見本園整備構想策定…約 0.05 億円(新規 経済環境部)

祖父江ぎんなんの代表品種保全により更なるブランド化と情報発信

● 第 2 期平和工業団地開発事業…約 0.16 億円(拡充 経済環境部)

1 期に続き企業誘致・雇用創出に向け 2 期 10ha の調査・用地取得

● 通学路交通安全プログラム事業…約 0.05 億円(新規 建設部)

平成 27 年に策定した安全プログラムに基づき市内の小学校を 3 グループに分け PDCA サークルで継続的に通学路の安全対策(今年度は区画線・標識等)

● まちづくり事業ほか…約 0.1 億円(建設部)

稲島東地区や国府宮駅周辺整備検討調査、その他に国府宮駅ロータリー渋滞(違法駐車?)対策(0.05 億円)、JR 稲沢駅東の市有地 B 街区活用検討事業(0.08 億円)

● 空家対策事業…約 0.09 億円(新規 建設部)

実態調査や対策協議会を設置し空家対策計画を策定(県は新年度から空家の除却事業と改修事業の費用に対する補助制度を創設。補助率 4/5(上限 160 万円)等)

● 住宅除却費補助…約 0.06 億円(新規 建設部)

無料耐震診断で判定値 1.0 未満の木造住宅の除却費の 23%を補助(上限 20 万円)の新制度を創設

● 中学校エアコン整備事業…約 0.11 億円(新規 教育委員会)

生徒の学習環境改善のため中学校にエアコンを設置、29 年度は実施設計、30 年度整備工事の予定

● 荻須記念美術館特別展「荻須高德展～全コレクションによる～」…約 0.04 億円

(新規 教育委員会) 荻須高德画伯パリ留学から 90 年の節目を記念して美術館所蔵の油彩画を中心に約 200 点を展示(10/28～12/10)

● 市民球場トイレ棟整備事業…約 0.84 億円(新規 教育委員会)

トイレ棟の新築、球場内トイレの改修

1 日へいわさくらまつり

9 日名古屋市長選告示 23 日投開票

20 日いなざわ植木まつり開場式

イベントなど

STEP 2



卒業の季節、地元の稲北小からは 53 人

が最後のチャイムと共に飛立ち、愛知啓成高の田中大也君の答辞は紙飛行機から皆で立派な機体や翼が出来たというストーリーで MRJ とも重なり感動、お世話になった方々も勇退…思いを繋いで… **未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。 愛知県議員 **鈴木しゅん**

県は平成 15 年度から県内の優れたモノづくり企業を**愛知ブランド企業**として認定しています。稲沢市内では今年度、高瀬金型、池戸製作所が認定されました。これまでの認定企業は、サカイナゴヤ、寿原、アサヒ繊維工業、イダ産業、コメットカウ、中京化学、寿原テクノスです。(株・敬称等略)



● 高齢者生活支援コーディネーター

生活支援の担い手となるボランティアの発掘など安心して暮らすことが出来るように生活支援コーディネーターを市役所に配置(0.05 億円) 視覚障害者の方を対象に白杖を用いた**歩行訓練事業**(0.01 億円)

● 稲沢西中学校運動場 グリーンサンド化事業

準全天候型天然舗装といわれるグリーンサンドで運動場をリフレッシュ(0.44 億円)



写真はインターネット検索のイメージです

● 明治プール解体事業

プール事業終了後に解体し、中央子育て支援センター、明治児童センター、消防団第 4 分団詰所を建設予定(0.38 億円)その他に祖父江支所並びに平和支所の解体事業の設計費(各 0.13 億円)も計上



1 月に公表された国土交通省の開かずの踏切など改良すべき踏切道の第 2 弾では、全国 529 か所のうち愛知県内は 69 か所、そのうち名古屋市内が 10 か所で一番多く、2 番目は稲沢市で国府宮駅南北や稲沢自動車学校横など名鉄本線沿いに 7 か所です。



● オ・ボン・ヴィヴァン 1972 年作品

が最後のチャイムと共に飛立